

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年11月14日

上場会社名 株式会社エコノス 上場取引所 札
コード番号 3136 URL <https://www.eco-nos.com>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 長谷川勝也
問合せ先責任者（役職名） 取締役副社長（氏名） 新行内宏之（TEL）011-875-1996
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第2四半期の業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	2,183	6.0	115	11.5	95	15.7	64	△38.9
2023年3月期第2四半期	2,058	4.8	103	38.1	82	44.9	104	137.1
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
2024年3月期第2四半期	円	銭	円	銭				
	48.65			—				
2023年3月期第2四半期	79.73		79.46					

（注）2024年3月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第2四半期	百万円 2,867	百万円 738	% 25.7
2023年3月期	2,753	672	24.4

（参考）自己資本 2024年3月期第2四半期 738百万円 2023年3月期 672百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2024年3月期	—	0.00			
2024年3月期（予想）			—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,282	2.1	201	5.7	160	10.9	107	△37.5	81.16

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期2Q	1,318,748株	2023年3月期	1,318,748株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2024年3月期2Q	289株	2023年3月期	289株
------------	------	----------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期2Q	1,318,459株	2023年3月期2Q	1,316,699株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当第2四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へと移行されたことに伴い各種の行動規制が解除されたことにより、個人消費活動が活発化し景気は回復基調にありました。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化によるエネルギー価格の高止まりや為替変動等による消費者物価の上昇傾向が続いており、経済の先行きは不透明な状況となっております。

当社が主たる事業としているリユース業界においては物価上昇の影響を受けた節約志向やSDGsに対する意識の向上からリユース品の需要は増加傾向にあり、市場の成長は続いております。

このような経営環境の中で、当社においては、トレーディングカード、楽器、衣料品などのジャンルを中心に需要が伸び、店頭販売、インターネット販売ともに順調に推移しました。

また、リユース品の買取強化、人材不足解消に向けた採用活動、社内研修整備を中心とした人材育成等に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高2,183,180千円（前年同期比6.0%増）、営業利益115,886千円（前年同期比11.5%増）、経常利益95,607千円（前年同期比15.7%増）、四半期純利益64,138千円（前年同期比38.9%減）となりました。なお、前第2四半期累計期間においては、関係会社株式売却による特別利益36,122千円が計上されております。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

(リユース事業)

リユース事業におきましては、本やソフトを中心とするブックオフ業態の販売が若干減少したものの、トレーディングカード、楽器、衣料品などのジャンルを中心に需要が伸び、店頭販売、インターネット販売ともに前年度を上回る売上高となったことで、既存店の売上高が前年同期比6.3%増と好調に推移しました。また、リユース品の買取についても、店頭買取が好調であったことに加え、出張買取の強化や家財整理事業との連携もあり、前年同期比7.5%増と好調に推移しました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高2,181,402千円（前年同期比6.0%増）、セグメント利益は234,031千円（前年同期比7.4%増）となりました。

当第2四半期会計期間末現在におけるリユース事業の各業態別の店舗数は以下のとおりであります。

(単位：店)

	ブックオフ	ハードオフ	オフハウス	ホビーオフ	ガレージオフ	合計
店舗数	17	15	17	16	1	66

(注) ブックオフ事業部の店舗数にはインターネット販売の1店舗を含みます。

(その他)

本セグメントは報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に不動産事業等であります。

本セグメントの当第2四半期累計期間の業績は売上高1,778千円（前年同期比3.2%減）、セグメント利益は1,502千円（前年同期比12.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は、1,817,080千円となり、前事業年度末と比べて164,510千円の増加となりました。これは、主に現金及び預金の増加111,270千円及び商品の増加39,594千円によるものです。

また、当第2四半期会計期間末における固定資産は、1,050,716千円となり、前事業年度末と比べて50,364千円の減少となりました。これは、主に有形固定資産の減少30,923千円及び繰延税金資産の減少22,454千円によるものです。

(負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は、918,466千円となり、前事業年度末と比べて69,773千円の増加となりました。これは、主に短期借入金の増加100,000千円及び未払金の減少31,112千円によるものです。

また、当第2四半期会計期間末における固定負債は、1,211,216千円となり、前事業年度末と比べて20,991千円の減少となりました。これは、主にリース債務の減少21,114千円によるものです。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は、738,114千円となり、前事業年度末と比べて65,364千円の増加となりました。これは、主に四半期純利益64,138千円の計上によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は前事業年度末に比べ111,270千円増加し、628,319千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は67,778千円となりました。これは、主に税引前四半期純利益95,607千円の資金獲得があった一方で、棚卸資産の増加39,594千円の支出があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は31,265千円となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出28,833千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により増加した資金は74,758千円となりました。これは、主に短期借入金の増加100,000千円及びリース債務の支払22,662千円によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月15日に公表いたしました2024年3月期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、2023年8月14日公表の「2024年3月期第2四半期累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	517,048	628,319
売掛金	127,154	140,690
商品	956,446	996,040
前払費用	49,965	50,131
その他	1,954	1,898
流動資産合計	1,652,569	1,817,080
固定資産		
有形固定資産		
リース資産(純額)	310,214	294,321
その他(純額)	368,508	353,477
有形固定資産合計	678,723	647,799
無形固定資産	1,380	1,380
投資その他の資産		
敷金	283,216	283,181
その他	137,760	118,354
投資その他の資産合計	420,977	401,536
固定資産合計	1,101,081	1,050,716
資産合計	2,753,651	2,867,797
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,742	8,258
短期借入金	250,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	281,675	281,423
リース債務	45,827	47,662
未払金	89,702	58,590
未払費用	75,739	75,101
未払法人税等	23,854	22,018
未払消費税等	21,769	36,435
契約負債	5,487	6,092
ポイント引当金	2,723	1,834
賞与引当金	39,828	11,533
その他	5,342	19,514
流動負債合計	848,692	918,466
固定負債		
長期借入金	588,970	587,983
リース債務	443,868	422,754
長期末払金	31,858	30,246
退職給付引当金	68,121	70,749
資産除去債務	97,371	97,729
その他	2,019	1,754
固定負債合計	1,232,208	1,211,216
負債合計	2,080,900	2,129,682

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	335,903	335,903
資本剰余金	284,230	284,230
利益剰余金	42,118	106,256
自己株式	△164	△164
株主資本合計	662,088	726,226
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,661	11,888
評価・換算差額等合計	10,661	11,888
純資産合計	672,750	738,114
負債純資産合計	2,753,651	2,867,797

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	2,058,833	2,183,180
売上原価	658,425	727,580
売上総利益	1,400,407	1,455,600
販売費及び一般管理費	1,296,431	1,339,713
営業利益	103,976	115,886
営業外収益		
受取配当金	604	699
受取手数料	3,474	4,247
その他	4,488	3,670
営業外収益合計	8,566	8,617
営業外費用		
支払利息	29,572	28,225
その他	312	670
営業外費用合計	29,885	28,896
経常利益	82,658	95,607
特別利益		
関係会社株式売却益	36,122	-
特別利益合計	36,122	-
税引前四半期純利益	118,781	95,607
法人税、住民税及び事業税	9,114	9,550
法人税等調整額	4,680	21,918
法人税等合計	13,794	31,469
四半期純利益	104,986	64,138

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	118,781	95,607
減価償却費	35,158	37,936
長期前払費用償却額	1,100	1,100
関係会社株式売却損益 (△は益)	△36,122	-
受取利息及び受取配当金	△605	△700
支払利息	29,572	28,225
売上債権の増減額 (△は増加)	△6,299	△13,535
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△62,794	△39,594
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,148	1,516
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△10,673	14,665
未払金の増減額 (△は減少)	△14,093	△5,590
未払費用の増減額 (△は減少)	23	△665
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△22,760	△28,294
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△19	△888
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,492	2,628
その他	2,326	14,662
小計	29,937	107,073
利息及び配当金の受取額	605	700
利息の支払額	△29,436	△28,310
法人税等の支払額	△26,150	△11,684
営業活動によるキャッシュ・フロー	△25,043	67,778
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,646	△28,833
投資有価証券の取得による支出	△209	△237
関係会社株式の売却による収入	36,155	-
その他	△2,051	△2,194
投資活動によるキャッシュ・フロー	23,248	△31,265
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100,000	100,000
長期借入れによる収入	150,000	150,000
長期借入金の返済による支出	△145,539	△151,238
長期未払金の返済による支出	△1,224	△1,340
リース債務の返済による支出	△20,852	△22,662
ストックオプションの行使による収入	1,555	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△116,061	74,758
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△117,857	111,270
現金及び現金同等物の期首残高	749,776	517,048
現金及び現金同等物の四半期末残高	631,919	628,319

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第2四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 損益計算書 計上額 (注) 3
	リユース 事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	2,056,996	2,056,996	1,837	2,058,833	-	2,058,833
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	2,056,996	2,056,996	1,837	2,058,833	-	2,058,833
セグメント利益	217,867	217,867	1,337	219,205	△115,228	103,976

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び2022年4月に終了したグリーン住宅ポイント商品交換事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△115,228千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに属しない管理部門に係る一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 損益計算書 計上額 (注) 3
	リユース 事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	2,181,402	2,181,402	1,778	2,183,180	-	2,183,180
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	2,181,402	2,181,402	1,778	2,183,180	-	2,183,180
セグメント利益	234,031	234,031	1,502	235,533	△119,646	115,886

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に不動産事業等であります。

2. セグメント利益の調整額△119,646千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに属しない管理部門に係る一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、以下のとおりです。

前第2四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

事業区分別の内訳

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注)	合計
	リユース 事業	計		
ブックオフ	578,570	578,570	-	578,570
ハードオフ	422,052	422,052	-	422,052
オフハウス	593,411	593,411	-	593,411
ホビーオフ	366,735	366,735	-	366,735
ガレージオフ	15,288	15,288	-	15,288
ロジスティクス事業	45,646	45,646	-	45,646
3R事業	35,289	35,289	-	35,289
その他	-	-	59	59
顧客との契約から生じる収益	2,056,996	2,056,996	59	2,057,055
その他の収益	-	-	1,778	1,778
外部顧客への売上高	2,056,996	2,056,996	1,837	2,058,833

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び2022年4月に終了したグリーン住宅ポイント商品交換事業を含んでおります。

当第2四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

事業区分別の内訳

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注)	合計
	リユース 事業	計		
ブックオフ	567,686	567,686	-	567,686
ハードオフ	458,190	458,190	-	458,190
オフハウス	641,376	641,376	-	641,376
ホビーオフ	415,631	415,631	-	415,631
ガレージオフ	18,366	18,366	-	18,366
ロジスティクス事業	45,841	45,841	-	45,841
3R事業	34,309	34,309	-	34,309
その他	-	-	-	-
顧客との契約から生じる収益	2,181,402	2,181,402	-	2,181,402
その他の収益	-	-	1,778	1,778
外部顧客への売上高	2,181,402	2,181,402	1,778	2,183,180

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に不動産事業等であります。